

第1回 九頭竜川・北川減災対策協議会を開催

～大規模水害に備えて、改めて水防意識を問い直す～



平成年9月に発生した関東・東北豪雨を踏まえ、大規模氾濫が発生したときに備えるため、水防災意識社会を再構築し社会全体で洪水に備える取組を行うことが必要とされています。

今回、沿川の首長や行政機関をメンバーとした「九頭竜川・北川減災対策協議会」を設立し、平成16年7月の福井豪雨や平成25年9月の台風18号の教訓を踏まえ、九頭竜川・北川の大規模水害に備えて「逃がす・防ぐ・復旧する」ことに取り組み、次世代に「水害に強い地域」と水防災意識を「継承」していきます。

日時：平成28年3月24日（木）10：00～10：55

場所：福井県国際交流会館（2F 第1、2会議室）

委員紹介



委員の方の主な発言

- 広域的な避難のあり方は、今まで議論されてこなかったので考えていく必要がある。
- 高齢化により、防ぐ力や逃げる力が衰えている。
- 自主防災組織の強化を行っており、各集落に防災組織を設置している。
- 小学校区ごとに地域づくり協議会を設置し、防災訓練を実施している。
- 避難は明るいときでないと出来ない。発令時期が重要。
- 避難情報の伝え方だけでも避難者数は変わると思う。切迫した言い方だけでも違うのでは？

マスコミ関係

協議会には報道関係者が多数訪れ、協議会への関心の高さが窺えました。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所 調査第一課

〒918-8015

福井市花堂南2-14-7 TEL 0776-35-2661



役職名	氏名
近畿地方整備局 福井河川国道事務所長	森久保 司
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所長	山岡 康伸
気象庁 福井地方気象台長	柿下 毅
福井県 土木部長	浦 真
福井市長	東村 新一
あわら市長	橋本 達也
坂井市長	坂本 憲男
永平寺町長	河合 永充
小浜市長	松崎 晃治
若狭町長	森下 裕